

地域づくり計画

**文化の香り高い 安全安心で
健康な町を みんなで作ろう！**

平成 28 年 3 月

柏原自治協議会

地域づくり計画 目次

1	はじめに	1
2	現状と課題	1
	(1) 地域コミュニティの現状	1
	(2) 地域コミュニティの課題	2
3	将来像	3
4	地域づくり事業、事業費計画	3～6

柏原自治協議会 地域づくり計画

1 はじめに

平成18年7月に発足した柏原自治協議会は、各自治会と各種団体が中心となって、子どもから高齢者までが住みやすく、住み続けたい、誇りに思える町づくりを進めるために、平成23年から丹波市の地域づくりを支援とする「元気な地域づくり事業」等によって、ふれあい活動を重点にした地域づくりに努めてきました。

今後10年間の地域づくりを効果的に推進するために、発足後10年間の実績を踏まえて、住民と地域の関係団体が一体となって地域の課題解決や、地域づくりに参加していただくための、新『地域づくり計画』を作成しました。



2 現状と課題

(1) 地域コミュニティの現状

① 地域の概要

柏原自治協議会の地区(以下「崇広校区」)は、中央位置に国、県の行政機関や、住民生活に密接な文化、教育、病院施設や商店街があり、周辺部は住宅が増加して住民の活動範囲が拡大して、田畑が多く点在し緑豊かな地域で、住生活環境においては調和がとれた地区です。

しかし、街中では住民、商業関係者の高齢化、後継者問題による人口と商店の減少が続いていますが、最近になって、まちづくり団体の積極的な誘致や、事業者の進出により、空き家を活用した商店や事業所が目立ち、また、自己努力による集客や、景観にも配慮した改装を行うなど、活性化の動きがあります。

観光ガイドの説明を聞き入る観光客も多く見受けられるようになりました。

② 高齢者の状況 (H27.12末 統計)

平成24年1月末の丹波市の高齢化率27.9%に対し、崇広校区での高齢化率は22.9%であったが、平成27年12月末には、丹波市が31%、崇広校区では25.4%と推移するが、活動拠点施設(以下「柏原自治会館」)周辺の7自治会では29.7%が31.5%と年々高い割合になっています。

③ 地域団体の活動状況

崇広校区17自治会においては、高齢者を対象としたふれあいサロン、グラウンドゴルフなどの軽スポーツ、文化活動や夏祭りなど、また、毎月の環境美化活動を行い、単位地区住民の一体感を育むために積極的に取り組んでいます。

従来からのまちづくり関係、女性、ボランティア、体育スポーツ、PTAなどの団体活動や、社会福祉、教育活動とともに、地区内の60歳代以上を中心としたサークル団体も数多く、積極的な活動に接する機会が多くなっています。

柏原自治協議会では、発足時からの活動を平成23年度からさらに充実した歩こう会、ふれあい音楽会、ほたる観賞会などの交流の場を提供し、参加した多くの住民の一時の安らぎと、ふれあい活動に貢献しています。

④ 地域の活動拠点となる施設の状況

「柏原自治会館」は、計8室、収容人数が少人数から約100人までの要望に応えられる施設で、書道、和裁、絵、コーラス、囲碁、軽体操等に趣味の団体の活動拠点の役目を果たし、茶道などの伝統文化にも利用できるように床の間、茶釜と畳を準備し、多様な活動団体や企業関係などの会議にも利用されるなど、毎日利用され年間約2万人に達しています。また、緊急時の避難所としての備品、食料品などを準備しています。



(2) 地域コミュニティの課題

すでに、市内各地で直面しているような少子・高齢化に伴う諸問題が目前となって

いる地区、いずれやってくる地区などがあります。

今後求められる優しい人間関係を構築するには時間を要します。

継続した諸問題の調査活動や対応活動が求められることと、平素のコミュニティ活動活性化のための課題を、次のとおりまとめました。

ア 核家族化の傾向による壮年層(25歳～44歳)の増加による生活活動範囲が、周辺部や他地域拡大、分散し、新旧混在する住民の意識の異なりにより、自治会によっては自治会の目的とする事業の効果に苦慮しているため、さらなる理解される活動が求められます。

一方、柏原自治会館周辺の地区では、最近になって多種の商店が開店して、観光客と共に往来が多くなっていますが、今後さらに、これからも楽しく住み着く地元を知り、生活に役立てながら、地区内での販売、購買奨励工夫、住民同士や特に子どもとのふれあいの機会による地域の安全活動が求められます。



イ 崇広校区は、高齢化率が低い地区や高い地区に分割されますが、共通して今後の高齢化社会で地域の中心となる壮年層、中年層(45歳～64歳)の事業、行事への企画、参加を促す意識付けと、機会づくりが求められます。

ウ 高齢化時代になるまでに、高齢者においても就労、趣味での学習、ボランティアなどへの意識づけと健康を保つ必要があるので、多様な活動の機会、場を自身による模索、あるいは提供することが求められます。

エ 崇広校区の人口、地区形態は大規模ながら、多少のバラツキはありますが、小さなコミュニティに分散されます。

きめ細かな住民生活、関係を維持、構築するには、自治会の担う度合いは重要で、今後、自治会との事業の役割分担を見直しながらの協力体制が求められています。

オ 柏原自治会館は、建築後42年を経過しているため傷みも激しく、今後も雨漏り防止策と、電気、空調設備の経年劣化に対応しながら、施設の改善、補修をして、誰もが使いやすい施設にする必要があります。

また、中年層以上の利用が多く利用年層の変化に対応するための拡大策が必要で、併せて多くの住民がサークル団体に加わり優しい人間関係の維持、育成などが求められます。

3 将来像

目標 **文化の香り高い 安全安心で
健康な町を みんなで作ろう！**

4 地域づくり計画

計画づくりの3本の柱は

- ① 日常生活で心のゆとりを育て、高齢化が進む中で住民が共に協力しあい、安全安心な地域を目指す。
- ② 歴史と伝統を大切にし、文化の伝承活動を通じて、心豊かな人々の地域を目指す。
- ③ コミュニティ活動の拠点である会館の充実を図り、活発な交流広場を目指す。

計画の基本方針は

- ① だれもが元気に暮らせる地域づくり
- ② だれもが支え合い楽しく暮らせる地域づくり
- ③ だれもが文化と共に心豊かに暮らせる地域づくり
- ④ だれもが安心して暮らせる地域づくり



- ⑤ だれもが情報を共有できる地域づくり
- ⑥ だれもが気持ちよく使える活動拠点の整備


注 高齢者の状況は、丹波市ホームページから引用
年代層は、インターネット「フリー百科事典」から引用し内容にある
『厚生労働省の資料(健康日本21)』を使用しました。

「地域づくり計画」事業費計画表

活動事業経費 **A**


単位 万円

	事業のねらい	総額	年度ごとの事業見込額					
			H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	
1	だれもが元気で暮らせる地域づくり (健康づくり活動)	139	30	3	32	25	27	25
2	だれもが支え合い楽しく暮らせる地域づくり (環境、福祉活動)	534	110	5	106	106	106	106
3	だれもが文化と共に心豊かに暮らせる地域づくり (教育文化活動)	498	106	10	90	106	90	106
4	だれもが安心して暮らせる地域づくり (安全活動)	135	34	7	23	27	26	25
5	だれもが情報を共有できる地域づくり (広報活動)	120	24	4	24	24	24	24
6	地域活動活性化推進事業	458	93	31	91	92	93	89
5年間の合計		1,884	397	60	366	380	366	375

課題解決事業 次ページ明細欄の太字の合計 **1,339** **354**  **235** **258** **231** **255**
交付金を充てる

施設充実費 **B**

単位 万円

	購入備品名	総額	年度ごとの事業見込額				
			 交付金を充てる H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
1	エレベーター バッテリー	18	18				
2	揚水ポンプ	22				22	
3	エアコン 1基 (32号室)	70				70	
4	エアコン 1基 (31号室)	0					
5	エアコン 1基 (23号室)	0					
6	コピー機の更新	50					50
7	印刷機の更新	90			90		
8	電灯のLED化(4階)	50		50			
9	AEDの更新	25		25			
10	宅内排水路の改修	47	47				
11	防水対策(屋上)	25	25				
12	上記以外の備品・改修 合計	10		10			
5年間の合計		407	90	85	90	92	50
事業費合計 A + B		2,291	487	451	470	458	425

A + Bの交付金合計 150万円

地域づくり計画の細部内容

1 だれもが元気で暮らせる地域づくり (健康づくり活動を推進し、健康な地域をめざす事業)

(単位 万円)

分野	基本項目	基本事業	実施項目		H28	H29	H30	H31	H32	実施主体	
健康	ウォーキングを やりましょう	ウォーキングで健康づくり	ノルディックウォーキング教室 6/12 森公苑 11/12 年輪	講師料 2回×@50,000	10	10	5	5	5		
		ふれあい 歩こう会 (年間3回の予定)	春・秋、夏休みは親子参加 他に森公苑、小南山その他	基本は鐘ヶ坂公園 体育振興会との調整	参加費 180人×@500	10	10	10	10	10	全般 調整 協議会
	ラジオ体操	ラジオ体操	月1回 日曜日の朝 大人・子供関係なく各地区で	貫徹費 80人×@500	5	5	5	5	5	自治会 協議会	
	だれでも スポーツ	ギネス大会	・軽スポーツなど8種目を楽しみながら挑戦する	メダル代	4	4	4	4	4	4	スポーツクラブ'21
		新春マラソン	・健康づくりの一環として実施する 1月2日	道路使用許可申請費	1	3	1	3	1	1	体育振興会

139 30 32 25 27 25 万円

2 だれもが支え合い楽しく暮らせる地域づくり (環境、福祉活動で、美しい地域づくり事業)

(単位 万円)

分野	基本項目	基本事業	実施項目		H28	H29	H30	H31	H32	実施主体	
環境	美しくして、楽しい 生活を目指す	ごみが日本一少ない町に	ゴミ拾いボランティアでの美化活動 (公共部分、柏原川の清掃を住民に呼びかける) (汚点地点の調査と行政に連絡)	活動費	3	3	3	3	3	全般 調整 協議会 募集 自治会 保健協	
			草刈ボランティアでの美化活動 (調査と行政に連絡 住民に呼びかける)	活動費 燃料代ほか	2	2	2	2	2	全般 調整 協議会 募集 自治会	
		地域でのふれあい活動	自治会、活動団体で花壇の整備	10か所×@48,000	48	48	48	48	48	自治会 団体	
			里山道の整備	4か所×@40,000	16	12	12	12	12	自治会 団体	
			複数団体でのふれあい活動	4団体×@40,000	16	16	16	16	16	自治会 団体	
	大、猫を飼うマナーの啓発	大、猫を飼うマナーの啓発	大、猫を飼うマナーを向上させるために、看板の他に啓発する広報							保健協 自治会	
	自然環境を守る活動	・自然環境を守る活動 ・自然を大切に、絶滅危惧種を守る運動	・柏原川流域に生息する生物の調査 ・柏原川にしじみを放流 ・柏原川を竹炭で浄化 ・水田からトンボ・ホタルの舞う地域づくり	活動費	3	3	3	3	3	3	ボランティア (柏原川登録者と競合)
			観光のために環境整備を	・柏原駅PR 立て看板 絵地図	看板作製代	8	8	8	8	8	8
福祉	扶助精神の 実践	ボランティアの充実	高齢者、一人暮らし、老人夫婦、障害者の福祉	調査費	5	5	5	5	5	協議会 準備運営等 自治会	
			ボランティア団体等に助成	ボランティア連絡会所属 10団体	9	9	9	9	9	9	協議会 ボランティア連絡会

534 110 106 106 106 106 万円

6 地域活性化推進費

(単位 万円)

分野	基本事業	実施項目	実施項目		H28	H29	H30	H31	H32	実施主体
振興	地域活性化の 推進	郷土を愛着する心を育む	・新生児誕生と中学卒業を祝う	初年度(75+77)×@2,000 ...	31	30	31	32	28	協議会
		自治会活動支援	・自治会活動保険の支援	自治会活動 費用損害費(保険料は除く)	24	24	24	24	24	協議会
		ウォークラリー	住んでいる町を、視点を変えてゲーム式で見つめる	イベント費 2万円 賞 60人×@500	参加 5	4	4	4	4	協議会
		地域活動協賛金	さくら、もみじまつり、厄除け大祭	活動協力費	13	13	13	13	13	協議会
		夏まつり支援	夏まつり	活動費	10	10	10	10	10	協議会
		織田まつり支援	織田まつりなど歴史のある文化を大切に	貸衣装代	10	10	10	10	10	協議会

458 93 91 92 93 89 万円

3 だれもが文化と共に心豊かに暮らせる地域づくり (教育活動を推進した地域づくり事業)

(単位 万円)

分野	基本項目	基本事業	実施項目	予算額 (単位万円)	H28	H29	H30	H31	H32	実施主体
教育	あいさつ 運動	あいさつ運動	・あいさつ運動をして、自然に挨拶ができ、笑顔のある町、助け合う町を目指して啓発用の旗を作る	・旗 170枚×@1,000 ポール 50本×@500 (旗の交換は2年ごと)	22	6	22	6	22	自治会 PTA
			地域で次世代を育てる	小学校5, 6年生を対象に、先人の活動と人権を学ぶ	・報償費 3人×@3,000 ・バス代 2万円 ・材料費 3万円	6	6	6	6	6
	地域で子どもを育てる	地域での学習をする 注 市教育委員会の事業との兼合い	年間を通じて、歴史、街並み、文化や宿題などを、地域の指導者から習う	・報償費 2人×@1,300×5×7 ・使用料 3万円 ・材料費 4万円	17	17	17	17	17	PTA 自治会
			ふれあい 音楽のつどい	・報償費 20人×@1,500 ・材料費 5万円	10	10	10	10	10	PTA 茶華道会 歴史の会 観光ガイドクラブ
	地域学習	生涯教育の充実をはかる	茶、花、着付け教室	運営経費 6回分×6人@1,500	7	7	7	7	7	協議会
			丹波市・柏原町の歴史の勉強会の開催	報償費 3人×@3,000×2回 印刷代 1万円	2	2	2	2	2	歴史の会 観光ガイドクラブ
			他都市との交流		10	10	10	10	10	協議会 大宇陀交流会
498					106	90	106	90	106	万円

4 だれもが安心して暮らせる地域づくり (安全活動を通して、住みやすい地域づくり事業)

(単位 万円)

分野	基本項目	基本事業	実施項目	予算額 (単位万円)	H28	H29	H30	H31	H32	実施主体
安全	交通安全 意識の向上	町ぐるみで交通安全の強化を図る	交通事故「0の日」を、5月20日に設定	広報物の印刷						協議会 自治会 団体
			交通マナーの啓発をして、交通事故防止に取り組む	パンフレットの配布						
			「黄色旗」の設置	黄色旗の購入 3年ごとの更新	3			3		
	災害、防犯に備えよう	わが街を災害、防犯に強いまちづくりを図る	各地区の避難者に対応するための整備をする	用具費 材料費	8	6	8	6	8	協議会 自治会
			地域見回り活動を目的とした活動 ・地域見回り協力者の増強 ・6ヶ月の実績記録を継続したウォーキング	・ベスト 90人分 紙、冊子代 挿し絵 お礼 ・用 ・看板	9	4	6	4	4	全般 調整 協議会 募集・記録等 自治会
			登下校時の安全対策を図る	子ども110番の旗 50本×@1,100	7	6	6	6	6	
				防犯ベル80個×(@1,000)	6	6	6	6	6	PTA 校区委員会
				防犯灯の管理	県立柏原病院前の防犯灯の電気代	1	1	1	1	1
135					34	23	27	26	25	万円

5 だれもが情報を共有できる地域づくり

(単位 万円)

分野	基本項目	基本事業	実施項目	予算額 (単位万円)	H28	H29	H30	H31	H32	実施主体
広報	情報を伝える	広 報	広報紙の発行	年3回発行	24	24	24	24	24	
			ホームページ、フェイスブックでの情報提供							
120					24	24	24	24	24	万円

9

(5年間)

小計 164 137 157 140 155 万円

1,884
万円

事業費 合計

397 366 380 366 375 万円